



< 25-05 >

2025年2月

先生各位

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、別掲の項目につきまして、2025年4月より検査内容の変更をさせていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

何卒ご高承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■検査変更内容:

別掲の一覧表をご参照ください。

■変更実施日:

2025年 4月 1日 (火) 受付分より

以上

※ 詳細につきましては、次ページ以降をご覧ください。

●検査内容変更項目一覧

項目コード	項目名	変更内容	新	現	備考
2898	血清インジウム	検体量	血清 0.5 mL	血清 1.5 mL	検体必要量の見直し
2890	レベチラセタム	備考	全血で放置すると酵素による分解により、測定値に影響を及ぼす可能性があります。採血後は速やかに遠心分離し指定容器に移してください。	—	
1092	プレグナンジオール (P ₂)	備考	随時尿でのご依頼の場合は、濃度報告 (mg/L) になります。基準値の設定はありません。	—	
1093	プレグナントリオール (P ₃)	備考	随時尿でのご依頼の場合は、濃度報告 (mg/L) になります。基準値の設定はありません。	—	
572	第Ⅷ因子様抗原 (フォンウィルブランド因子定量)	基準値 報告上限 報告桁数 備考	血液型O型 42.0 ~ 140.8% 血液型A,B,AB型 66.1 ~ 176.3% ※結果コメント「Vサ」 で表示いたします。 480.0 % 以上 小数1位 (削除)	50 ~ 150 % 201 % 以上 整数 血液型 O 型では他のA,B,AB型よりも約25%低い傾向にあります。血液型を考慮して判定してください。	
1370	フォンウィルブランド因子活性 (リストセチンコファクター)	項目コード 検査方法 基準値 報告下限 報告上限 報告桁数 備考	4131 LA(ラテックス凝集比濁法) 血液型O型 48.2 ~ 201.9% 血液型A,B,AB型 60.8 ~ 239.8% ※結果コメント「Vコ」 で表示いたします。 7.0 % 未満 480.0 % 以上 小数1位 リウマチ因子が高値(100IU/mL 以上)の場合は測定値が高値傾向となりますので、ご注意ください。 (削除)	1370 固定血小板凝集法 50 ~ 150 % 10 % 未満 400 % 以上 整数 — 血液型O型では他のA,B,AB型よりも約25%低い傾向にあります。血液型を考慮して判定してください。	
4091	肺癌マルチ遺伝子PCRパネル (AmoyDx®肺癌マルチ遺伝子PCRパネル)	項目名称 検体量	肺癌マルチCDx AmoyDx 未染スライド 5~10枚(5μm厚) (組織面積 1.5mm ² 以上) 未染スライド 10~20枚(5μm厚) (組織面積 1.5mm ² 未満)	肺癌マルチ遺伝子PCRパネル (AmoyDx®肺癌マルチ遺伝子PCRパネル) 未染スライド 7~10枚(5μm厚)	使用試薬および検体量の明確化
5949	ROS1融合遺伝子解析	所要日数	5 ~ 11 日	5 ~ 8 日	所要日数の見直し
1242	ビタミンA(レチノール)	保存方法	遮光 冷蔵	遮光 凍結	保存方法の見直し
1358	ビタミンB6		遠心分離後 遮光 冷蔵	遠心分離後 遮光 凍結	
1402	プリミドン		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1406	エトスクシミド		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1354	ハロペリドール		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1669	アセタゾラミド		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1422	ゲンタマイシン		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1423	トブラマイシン		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1424	アミカシン		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	

●検査内容変更項目一覧

項目コード	項目名	変内 更容	新	現	備考
1678	バンコマイシン	保存方法	遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	保存方法の見直し
2239	テイコプラニン		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2478	アルベカシン		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2494	ポリコナゾール		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1352	メトレキサート (メトレキセート)		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1425	サリチル酸 (アスピリン)		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1442	アセトアミノフェン		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2743	NTx<尿> (I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド)		冷蔵	凍結	
3254	抗P53抗体		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2850	HBVゲノタイプ		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2691	アスペルギルス抗原		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
645 646	ツツガムシ I g G (Gilliam) I g M		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
647 648	ツツガムシ I g G (Kato) I g M		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
649 650	ツツガムシ I g G (Karp) I g M		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1230	α 1マイクログロブリン <尿>		冷蔵	凍結	
1457	心室筋ミオシン軽鎖 I		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2355	IV型コラーゲン		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
339	特異的 I g E MAST36		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2960	CA・RF (抗ガラクトース欠損 I g G抗体)		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2306	抗RNAポリメラーゼ III抗体		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1664	抗デスモグレイン1抗体		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
1665	抗デスモグレイン3抗体		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
3179	抗BP180抗体 (血清中 抗BP180NC16a抗体)		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2281	PR3-ANCA (抗好中球細胞質抗体) (C-ANCA)		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2282	MPO-ANCA (抗好中球細胞質 ミエロペルオキシダーゼ抗体) (P-ANCA)		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	
2968	抗糸球体基底膜抗体 (抗GBM抗体)		遠心分離後 冷蔵	遠心分離後 凍結	

●フォンウィルブランド因子活性（リストセチンコファクター）

測定試薬を固定化血小板から遺伝子組み換え血小板膜タンパク1b（GP1b α ）感作ラテックス粒子を用いる方法に変更します。従来法よりも感度が良好であり、特に活性が低い症例での正確な判定が期待できます。

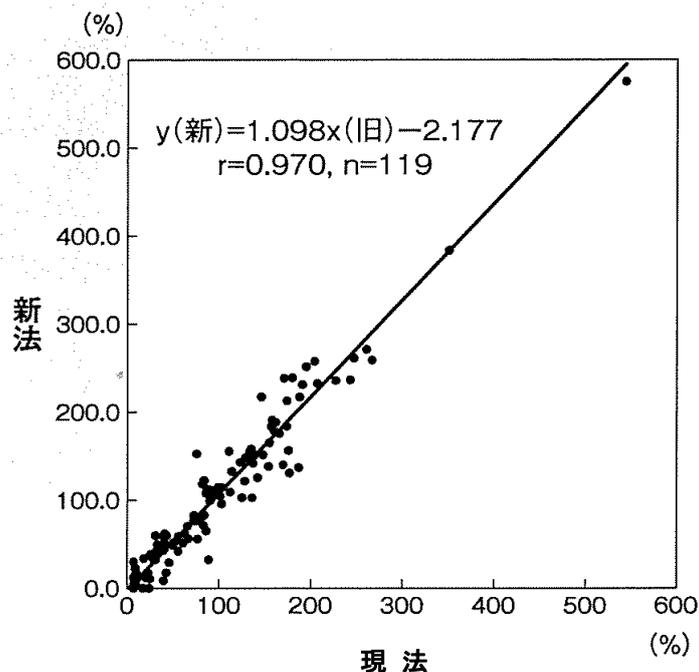
また、フォンウィルブランド因子の濃度は血液型と相関し、ABO血液型のO型ではO型以外と比較して、約25%程度低いことが知られています。基準値を測定試薬添付文書に基づき、O型とA、B、AB型と分けて設定いたします。

なお、新法はリウマチ因子が高値（100 IU/mL以上）であると高値傾向になることが認められていますので、結果判定の際はご注意ください。

この変更により、項目コード、検査方法、基準値、報告下限、報告上限、報告桁数および備考を変更いたします。

変更内容	新	現
項目コード	4131	1370
検査方法	LA(ラテックス凝集比濁法)	固定血小板凝集法
検体量	クエン酸血漿 0.5 mL [容器番号：15番]	同左
保存方法	凍結	同左
基準値	血液型O型 48.2 ~ 201.9% 血液型A、B、AB型 60.8 ~ 239.8% ※結果コメント「Vコ」で表示いたします。	50 ~ 150 %
所要日数	2 ~ 5 日	同左
保険点数	126点(血液学的判断料 125点)	同左
報告下限	7.0 % 未満	10 % 未満
報告上限	480.0 % 以上	400 % 以上
報告桁数	小数1位	整数
備考	リウマチ因子が高値(100 IU/mL以上)の場合は測定値が高値傾向となりますので、ご注意ください。(削除)	— 血液型O型では他のA、B、AB型よりも約25%低い傾向にあります。血液型を考慮して判定してください。

《新法と現法の相関》



＜ご案内＞

- ・項目コードが新規登録となるため、電子カルテ・健診システム等をご利用の際は、お使いのメーカーのサポート窓口へ項目紐付けの依頼をご連絡ください。